

抗 HIV-1 p24 抗体、モルモット抗血清

65-006 100 µl

保存: 4°Cまたは-20°Cで送付、-20°Cで保存

免疫原: 大腸菌で発現させて精製したリコンビナント HIV-1 Gag p24

形状: 0.09%アジ化ナトリウム添加抗血清

用途: HIV-1 p24 の検出や定量を目的としたウエスタンブロット法や ELISA 法に使用できる。

背景: HIV-1 Gag p24 は、エイズウイルス HIV-1 のコアを構成するカプシド蛋白質であり、前駆体である Gag p55 から HIV-1 のプロテアーゼにより切断されて生成する。この蛋白質は、エイズウイルスの増殖に必須の蛋白質で、エイズウイルス粒子の構築になくてはならない (1)。また、この蛋白質は、エイズウイルス感染の初期から検出が可能で、血液中のウイルス量を把握するため、治療後の病態の変化を観察するマーカーとして測定が行われている。

本品は、HIV-1 ウイルスゲノム (サブタイプ B (2)) の *gag* 領域にコードされている p24 遺伝子をプラスミドにクローニングし、大腸菌で多量に発現させ、クロマトグラフ法などにより高度に精製したリコンビナント p24 をモルモットに免疫して作製した (3, 4)。

本品を抗血清として用いたウエスタンブロットにおいて、エイズウイルス感染細胞抽出液中に HIV-1 p24 の 24 kD のバンドおよび前駆体 p55 の 55 kD のバンドと前駆体 p41 の 41 kD のバンドが検出された (図 1)。

データリンク GenBank: [AAA44988.1](https://www.ncbi.nlm.nih.gov/nuclot/AAA44988.1)

文献

1. Freed EO "HIV-1 gag proteins: diverse functions in the virus life cycle." *Virology* **251**:1-15 (1998) PMID: [9813197](https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/9813197/)
2. Adachi A *et al* "Production of acquired immunodeficiency syndrome-associated retrovirus in human and nonhuman cells transfected with an infectious molecular clone." *J Virol* **59**: 284 -291(1986) PMID: [3016298](https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/3016298/)
3. Tanaka,N *et al*"A simple method for overproduction and purification of p24 Gag protein of human immunodeficiency virus type 1." *Microbiol Immunol* **36**: 823-831 (1992) PMID: [1474933](https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/1474933/)
4. Saito A *et al* "Overproduction, purification, and diagnostic use of the recombinant HIV-1 Gag proteins, the precursor protein p55 and the processed products p17, p24, and p15." *Microbiol Immunol* **39**:473-483 (1995) PMID: [8569532](https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/8569532/)

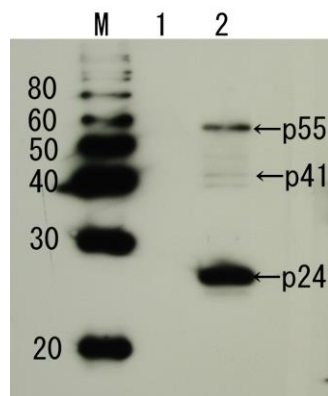


図1 抗 HIV-1 p24 抗体を用いたウエスタンブロット法による p24 抗原の検出
レーン 1: MT4 細胞抽出液
レーン 2: HIV-1 (LAI 株)感染 MT4 細胞抽出液
抗血清は 2,500 倍希釈して使用